

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成26年5月29日(2014.5.29)

【公開番号】特開2012-242741(P2012-242741A)

【公開日】平成24年12月10日(2012.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2012-052

【出願番号】特願2011-114804(P2011-114804)

【国際特許分類】

G 03 G 15/01 (2006.01)

G 03 G 21/00 (2006.01)

【F I】

G 03 G 15/01 Y

G 03 G 21/00 3 7 0

【手続補正書】

【提出日】平成26年4月15日(2014.4.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

またベルト側の静電潜像目盛りに関しては、中間転写ベルトの有効画像領域外の側端部(ベルトの移動方向に交差する方向)に、以下のように転写によって形成される。即ち、「最も上流側のドラム4aに描かれた目盛り1a」が、中間転写ベルト81に静電潜像目盛り40として第2の転写部材により転写され、ベルト側の静電潜像目盛り(第2の静電潜像目盛り)を形成する。画像が転写部材である一次転写ローラ101によって中間転写ベルト81に転写される転写時に、静電潜像目盛り1aが第2の転写部材によって中間転写ベルト81に画像と同時に転写される。なお、第2の転写部材は、転写部材である一次転写ローラ101が兼用するものであっても良い。